



北上の子

北上小「3つの心」…おもう心・むかう心・のびる心

厳しい暑さもようやく和らぎ始めました。空気が澄みわたり、爽やかで過ごしやすい季節が近づいてきています。校舎は、工事が完了し、新しい姿を見せてくれています。レトロな校舎ですが、修繕を繰り返しながらも、大切に使用していきたいと思えます。

さて、夏休みが明けて1ヶ月、授業においては、落ち着いた雰囲気の中で、個に応じた学びや仲間との学び合いによる活動が行われています。一方で、体調を崩す子どもが増えてきました。誰でも身体とは一生付き合っていきます。睡眠、食事、休息など、毎日気遣ってけるとよいと思います。

10月14日(火)からは2学期が始まります。一人一人の子どもたちが、個々のよさを発揮できるような教育活動を目指していきます。今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします。

夏休み明けの学級で

仲間との楽しいコミュニケーションは久しぶり。夏休みの課題を提出したり、夏の出来事を報告しあう笑顔があふれたり。全てのクラスで照明がLED化され、以前より明るくなった教室で、新たな気持ちで学校生活のスタートを切りました。



昔の遊びを学びました(9/10)

芙蓉クラブ、社会福祉協議会の方々を招き、1年生が昔の遊びを楽しみました。たくさんの笑顔や真剣に挑戦する姿がありました。1年生は「また遊びたい」と、大満足の時間だったようです。



授業参観会(9/12)

5時間目は担任による授業公開が行われました。たくさんの保護者の方々に来ていただき、子どもたちの頑張りをみていただくよい機会となりました。ご来校いただきありがとうございました。

読書ボランティアさんによる劇(9/26)

毎年、子どもたちが楽しみにしている紙人形劇が、図書室で開演しました。実話をもとにした、親の温かみがわかる感動作でした。「これホントの話なの?」「大変だったんだね」と話している子どもたちがいました。台本から、たくさんの紙人形制作、リハーサルと準備も大変だったと思います。ありがとうございました。



予定

10/2(木)	ハートタイム	11/4(火)	学校校納金口座振替日
10/3(金)	SG 定例会	11/6(木)	ハートタイム 演劇教室
10/7(火)	読み聞かせ		にこペア 委員会
10/8(水)	自然教室(5年)～9日(木)	11/7(金)	SG 定例会 アルミ缶回収
10/10(金)	1学期終業式	11/11(火)	読み聞かせ
10/14(火)	2学期始業式 みしまサンバ(昼)		みしまサンバ(昼)
10/15(水)	iタイム SC 来校	11/13(木)	SC 来校
10/16(木)	にこペア 委員会		地域学校協働本部実行委員会
10/17(金)	アルミ缶回収	11/18(火)	読み聞かせ
10/22(水)	そよかせ学習(5年)		巡回音楽会
10/23(木)	ジンタ号	11/21(金)	三島市指定研究発表会
	修学旅行(6年)～24日(金)	11/25(火)	SC 来校
10/27(月)	こころのアンケート実施	11/26(水)	起震車体験(4年)
10/28(火)	読み聞かせ SC 来校	11/27(木)	ジンタ号 就学時健診
	こども面談期間～11/5(水)	11/28(金)	北上祭り(にこペア)
10/30(木)	そよかせ学習(4年) クラブ		

ご案内：ウェルビーイング講演会（12／2）

三島市では、ウェルビーイングを高める取組を進めており、本校においても、朝のウェルタイム、授業中の没頭タイム(Bタイム)を実践しています。その成果を市内の先生方に発表する機会を11月21日(金)にもち、3つの学級の授業を公開します。子どもたちの生き生きした活動を市内の先生方に披露できるよう、子どもたちと先生たちが一丸となって取り組んでいます。

また、その一環として、環境活動家の谷口たかひさ様を講師に迎え、保護者の会との共同開催という形で「ウェルビーイング講演会」を行います。

保護者の会から推薦いただいた谷口氏は、ドイツ在住時に、気候危機の深刻さを目の当たりにし、「みんなが知れば必ず変わる」をモットーに「地球を守ろう!」を立ち上げ、気候危機の発信や講演を開始。世界中で講演。学校公演500回以上、通算2000回以上の実績をもつ環境活動家です。「自分に嫌われない生き方」などの著書もあり、ウェルビーイングを高める学びの一環として、自己肯定感を高めることの一助になることが期待できます。保護者の方にも楽しめる内容だと思われます。

詳しくは後日、案内させていただきます。



令和7年度 全国学力・学習状況調査について(北上小学校)

今年4月に実施された調査の結果から本校児童の学力や学習状況の概要をお知らせいたします。

国語	全国・県とほぼ同じ。
算数	全国・県とほぼ同じ。
理科	全国・県とほぼ同じ。



各教科の特に良いあらわれと改善が必要なあらわれは、次の通りでした。

国語

《特に良いあらわれ》

- ・文章の時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えられる。

《改善が必要なあらわれ》

- ・これまで学んだ漢字を文の中で正しく使うことや、目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけることが苦手である。

【今後は…】

- ・漢字や言葉の使い方などの基礎知識が確実に定着するよう、学習課題の内容や確認テストの回数を考え実施していきます。
- ・説明文では、図表が筆者のどのような意図で添付されているのかを考えながら読み取る学習をしていきます。
- ・話し合い活動や総合的な学習の時間などにおいて、自分の考えの根拠となる図表を用いて説明できるように学習していきます。

算数

《特に良いあらわれ》

- ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、求める数量を見いだすために必要な情報を選ぶことができる。

《改善が必要なあらわれ》

- ・目的に応じて適切なグラフを選び、その理由を言葉や数を用いて説明したり、分数の足し算の解の根拠について、言葉や数を用いて説明したりすることが苦手である。

【今後は…】

- ・算数だけでなく社会や理科においても表題や形状に着目し、グラフの持つ意味を考える学習をしていきます。
- ・「分数とは何か」「分数にはどんな仕組みがあるのか」を、言葉や数だけでなく図を使って視覚的に構造を理解し、自分の言葉で説明できるように学習していきます。

理科

《特に良いあらわれ》

- ・比較実験のやり方について理解している。
- ・電磁石の磁力がコイルの巻き数によって変わるということを理解している。

《改善が必要なあらわれ》

- ・どんな金属が電気を通したり磁石に引きつけられたりするの、水は温度によってどのように状態が変化していくのか、理解できていない。

【今後は…】

- ・子供たちが見通しを持って主体的に実験や観察の計画を立てて取り組むことができるようにしていきます。
- ・実験や観察を通して得られた知識を深めるために、子供たちが言葉だけでなく図表を使って説明ができるように学習していきます。

質問紙調査の結果から、全国や県と比べて、次のようなことが分かりました。

質問紙調査の結果

- ・地域や社会をよくするために何かをしたい、人の役に立ちたいと考えている子供が多い。
- ・学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題解決に取り組んでいるという意識を持っている。
- ・地域の大人に勉強やスポーツ、体験活動などにおいて関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりする機会が少ない。



保護者の皆様にお願ひです。ご協力をよろしくお願ひいたします。

- ・引き続き、日々の家庭学習の見届けをしてください。
- ・日常会話の中で子供たちが自分の考えを述べた際に、「どうしてそう考えたの？」などと問い返すことで、根拠を持って説明する機会が増え、思考の言語化をする力が伸びると思われます。
- ・ご都合が合えば、子供たちへ地域の祭りなどのイベントに参加を勧めてみてはいかがでしょうか？